

市民農業講座

さっぽろ農学校

入門コース 令和2年度受講生募集



市民農業講座

さっぽろ農学校

とは……

— 新しい都市農業のかたちを共に考え、学び実践する場 —

市民農業講座「さっぽろ農学校」は、札幌市民を対象に、農業と市民をつなぐ役割を担い、地元の農業を支え、食と農の大切さを発信できる人材の育成を目的として、平成13年にスタートしました。

家庭菜園や市民農園を楽しんでいる方や、これから野菜づくりを楽しみたい方を応援するための「入門コース」と、農業に関する知識や栽培技術の習得を目指し、圃場での演習と講義を行う「専修コース」があります。

▲入門コースの修了生は講義で得た知識をもとに家庭菜園や市民農園をより充実したものにしているほか、農業に興味や参入意欲のある方の中には、さらなるステップアップとして、翌年に専修コースに進む方もいます。

▲専修コースの修了生は、様々な場面で活躍しており、農業者として就農した方、就農研修に取り組む方、NPO法人を立ち上げ様々な方面から農業に取り組む方、農業ボランティアや農体験リーダー(※)として、子どもたちの農業体験の講師として活躍する方など、多くの修了生が農業と関わりのある活動を行っています。

※ 農体験リーダーとは 市民農業講座「さっぽろ農学校」専修コースの修了生など、一定の農業技術や知識を習得した市民の方を「農体験リーダー」として認定し、小中学校の「総合的な学習の時間」やクラブ活動等の課外活動等に派遣する制度です。



指定管理者

さとみらいプロジェクトグループ

令和2年度さっぽろ農学校・入門コース 募集要項

◆ 募集対象

野菜栽培に関心や興味を持つ15歳以上の方。

◆ 開催期間・回数・時間

開催期間 令和2年4月12日(日)～令和2年9月13日(日)
(毎回 日曜日開催)

開催回数 19回(1回2講義。計38講義)
(具体的なスケジュールは別項に記載)

時 間 第1講 9:30～10:30 第2講 10:45～11:45

◆ 募集人数

コース受講申込者(全期間) 100名

当日のみの受講者 当日先着 40名

◆ 会 場

サッポロさとらんど(札幌市東区丘珠町584番地2)

さとらんどセンター1F 視聴覚室

◆ 受 講 料

コース受講申込者(38講義の資料代も含む) 8,000円

当日のみの受講者 1回2講義 1日 500円

※2講義のうち1講義のみ受講の場合も500円となります。

◆ 受講料の納入方法

コース受講申込者(全期間申込)は、さとらんどセンターの受付(窓口)に直接お支払い下さい。詳細は返信ハガキでお知らせします。

※一旦納められた受講料につきましては、お返しできませんのでご了承下さい。

当日のみの受講申込者は会場入場前に受講受付にて500円お支払下さい。

◆ 応募方法

往復ハガキに氏名(フリガナ)、年齢、住所、電話番号、返信先を必ず記入の上(往復ハガキ記入例参照)、お申し込み下さい。

◆ 申込期間

令和2年2月12日(水)～令和2年3月20日(金)(必着)

◆ 申 込 先

〒007-0880 札幌市東区丘珠町584番地2

サッポロさとらんど「さっぽろ農学校入門コース」係

◆ 受講者の決定

応募者多数の場合には、抽選により受講者を決定します。

受講者が決定次第、返信ハガキにて通知します。

◆ 講座の修了

講座の7割以上を出席された方に「受講修了証」を授与します。

◆ 個人情報の保護

応募に伴いご提供いただく個人情報は、農学校入門コースの募集目的に限定して使用します。

令和2年度 さっぽろ農学校入門コース講義内容とスケジュール

回	月 日	課 題 名	内 容	講 師
1	4月12日	開講式		
		「野菜作りの基礎」その1	種まき、植え付け時期と苗の選び方	塩澤耕二
		「野菜作りの基礎」その2	土づくりと肥料のやり方	塩澤耕二
2	4月19日	「春の保温・低温対策」	ハウス、トンネル、べたがけ、マルチ栽培適応品目と資材の特徴	亀井 大
		「イモ類の栽培」その1	馬鈴しょの栽培方法	奥山 誠
3	4月26日	「とうもろこしの栽培」	とうもろこしの栽培方法	新保清士
		「プランター栽培」	ベランダや畑の狭い場合の栽培方法	奥山 誠
4	5月10日	「たまねぎ・ながねぎの栽培」	たまねぎ、ながねぎ、こねぎの栽培方法	柳山浩之
		「豆科作物の栽培」	枝豆、さやいんげん、さやえんどうの栽培方法	奥山 誠
5	5月17日	「イモ類の栽培」その2	サツマイモの栽培方法	亀井 大
		「ウリ科野菜の栽培」その1	すいか、メロン、きゅうり、かぼちゃ等の育苗、定植、着果管理方法	塩澤耕二
6	5月31日	「ナス科野菜の栽培」その1	トマト、なす、ピーマン、カラーピーマン等の栽培方法(播種・育苗・定植・着果管理)	柳山浩之
		「根菜類の栽培」その1	にんじん、ごぼうの栽培方法	亀井 大
7	6月7日	「アスパラガスの栽培」	アスパラガスの栽培方法	塩澤耕二
		「根菜類の栽培」その2	だいこん、カブ、ラデッシュ栽培方法	安達英人
8	6月14日	「葉茎菜類の栽培方法」その1	キャベツ、白菜、ブロッコリー、カリフラワー等の栽培方法	柳山浩之
		「ウリ科野菜の栽培」その2	すいか、メロン、きゅうり、かぼちゃ等の誘引、収穫方法	塩澤耕二
9	6月21日	「農業に頼らない病害虫対策」	栽培的防除、物理的防除、生物的防除、その他方法	奥山 誠
		「花栽培で生活に潤い」	庭やプランターで楽しむ易しい花の栽培方法	新保清士
10	6月28日	「葉茎菜類の栽培方法」その2	レタス類、ほうれんそう等 葉物野菜の栽培方法	塩澤耕二
		「温暖化に対応した野菜の栽培」	ゴーヤ、オクラ、落花生、ゴマ等の栽培方法	安達英人
11	7月5日	「雑草の知識と対策」	問題となる雑草の種類や付き合い方、防除方法	中野雅章
		「ナス科野菜の栽培」その2	トマト、なす、ピーマン、カラーピーマン等の整枝、摘葉等これからの管理	柳山浩之
12	7月12日	「これからの病害虫防除管理」その1	やさしい病害対策	柳山浩之
		「これからの病害虫防除管理」その2	やさしい害虫対策	柳山浩之
13	7月19日	「育てたハーブを活かした楽しい生活」	札幌のラベンダーとハーブ類の活用方法	堅木和枝
		「健康野菜の栽培」	セルリー、ヤーコン、ピーツ、ツルムラサキの栽培方法	安達英人
14	8月2日	「欧米野菜の栽培」	リーキ、ロマネスコ、トレビス、セロリアック等の栽培方法	安達英人
		「多年生野菜の栽培」	にら、みつば、みょうが、西洋わさび等の栽培方法	奥山 誠
15	8月9日	「有機農業の実際」その1	有機農業実践農家の体験に基づいた栽培ノウハウ	大塚裕樹
		「有機農業の実際」その2	有機農業実践農家の体験に基づいた栽培ノウハウ	大塚裕樹
16	8月23日	「秋に定植する野菜類の栽培」	いちご、にんにく、らっきょう等の栽培方法	奥山 誠
		「小果樹類の栽培」	ブルーベリー、ハスカップ等の栽培方法	杉浦輝陽
17	8月30日	「家庭で出来る農産加工事例」その1	トマトソース、野菜ジャムの作り方	片山寿美子
		「珍しい根菜類の栽培」	ショウガ、キクイモ、アピオス、サトイモ等の栽培方法	安達英人
18	9月6日	「秋野菜の収穫、貯蔵方法」	野菜の生理生態からの適期収穫、貯蔵方法	安達英人
		「家庭で出来る農産加工事例」その2	自家用漬け物の作り方	片山寿美子
19	9月13日	「北海道の山菜」	タラノ芽、ぎょうじゃにんにく、うど等の栽培方法	奥山 誠
		「質問に答えて、総復習」	これまでに出了された質問に答えて、総復習	塩澤耕二
		閉講式		

※当日受講料は1回(2講義)で500円(先着40名)

+ 講座の講師

講師名	経歴等		専門分野
	元職	現職	
杉浦 輝陽	北海道農業改良普及センター普及指導員	くるるの杜特任技師	果樹、野菜
片山 寿美子	北海道農政部総括専門技術員	マンマのネットワーク事務局長	農産加工
塩澤 耕二	北海道立花・野菜技術センター場長	さっぽろ農学校専修コース主任講師	野菜
中野 雅章	北海道立花・野菜技術センター場長	日本植物調節剤研究協会北海道支部長	野菜
柳山 浩之	北海道首席普及指導員	ホクレン野菜果実花き課 特任技師	野菜
安達 英人	雪印種苗(株)北海道研究農場研究員	渡辺農事(株)北海道営業所所長	野菜
新保 清士	札幌市農業支援センター農産係長	サッポロさとらんど市民農園栽培相談員	花き、野菜
亀井 大	厚沢部町農業活性化センター専門員	全国農業会議所技能実習制度公認試験官	野菜
大塚 裕樹		大塚ファーム社長(農業経営者)	野菜
堅木 和枝		Herb & Glass K's Factory 主宰	ハーブ
奥山 誠	北海道農業改良普及センター普及指導員	サッポロさとらんど副施設長	野菜

往復ハガキ記入例

往信

往復はがき
0070880

往信

札幌市東区丘珠584番地2
サッポロさとらんど
「さっぽろ農学校」
入門コース係

ここには何も
記入しないで
ください

<返信はがきの裏面>

返信

往復はがき

返信

さっぽろ農学校
入門コース受講希望

フリガナ
氏名 ○○○○○○
年齢 ○○
住所 ○○○○○○
○○○○○○○
電話番号 ○○○○

返信先の住所
返信先の氏名

<往信はがきの裏面>

会場への交通



- 地下鉄とバスで
- ①地下鉄東豊線「環状通東」駅より
中央バス 東61番「中沼小学校通」行きに乗車(約20分)。
 - ②地下鉄南北線「北34条」駅より
中央バス 東76番「中沼小学校通」行きに乗車(約20分)。
 - ③地下鉄東豊線「新道東」駅より
中央バス 東76番「中沼小学校通」行きに乗車(約15分)。
- ①②③とも「丘珠高校前」停で下車、徒歩10分。
※東76には夏期のみ一部の時間帯にさとらんど経由便があります。

- 乗用車で
- ①創成川通 → 環状通 → 札幌当別線
 - ②北1条通 → 国道275号 → 雁来線路連絡線

お問い合わせ先



〒007-0880 札幌市東区丘珠584番地2
TEL 787-0223 FAX 787-0947